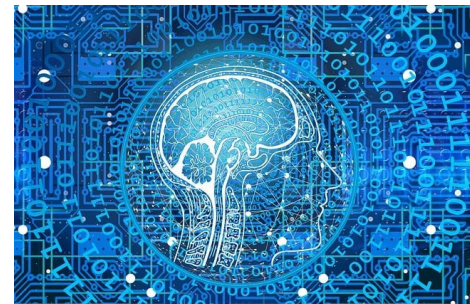


人工知能の学術的探究と産学連携の推進

1. 研究の先にある新たな未来とは？

人が強大なAIに一方的に支配される暗い未来は絶対に避けねばなりません。当研究拠点は、人がAIを個別に育て、人と共に成長・進化する次世代のAIを作り、人の職人芸や暗黙知を機械化するとともに、多数のAIと多数の人で物事を民主的かつ平和的に決める、人とAIが互いに尊重し合って共生することができる明るい未来社会の実現を目指しています。



2. どんな研究をしている？

現在主流の深層学習などのAI技術は、大量の過去データを手本にして動作するだけで、人がもつ論理的な思考力や未知の事象に対する適応能力が著しく乏しいです。当拠点では、今のAIがもつ課題を解決するため、ルールベースと汎用性の高いニューラルネットワークを組み合わせた「人に説明可能で信頼できる次世代のAI」を開発する研究を推進しています。

3. その研究をしようと思ったきっかけは？

生成系AIなど、昨今、一般の人々が利用できるAI技術の進展が著しいですが、基礎技術である深層ニューラルネットワークは、多くの場合、入出力が妥当でも機構としてはブラックボックスであること、学習に大量のデータが必要なこと、不自然な挙動をすることがあるなど多くの課題があり、人が安心して利用できるAIを開発することが急務だからです。

YNU人工知能研究拠点

拠点長：長尾 智晴（総合学術高等研究院）



詳細はこちら



いいね！を貼ろう